

登録コード	HM111100	開講年度	2026				
授業題目	消化器・腎臓内科学特論					担当教員	上條 祐司 他
英文授業名	Gastroenterology and Nephrology					副担当	長屋 匡信・木村 岳史
単位数	2	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室				授業形態	講義	備考	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	(授業の達成目標)
	2026HM医学分野初，2025HM医学分野初，2024HM医学分野初，2023HM医学分野初						
	【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能					⇔	・内科学における消化器病学・腎臓病学の特徴を説明できるようになる。
(2)詳細/Detailed information	消化器病学、腎臓病学の基礎を学習して研究テーマを考え、学位論文の作成に役立たせる。						
(3)授業の概要/Overview of course	内科学を統合的な観点から概説するとともに、内科学全体からみた消化器病学、腎臓病学について講義する。 本授業は男女共同参画に関する内容を含んでいます。						
(4)授業計画/Course plan	(オムニバス方式) (木村岳史 第1回～第4回) 内科学の中の消化器病学の位置づけを概説する。また、内科学と社会との関わりや、その倫理性について概説する。 (上條祐司 第5回～第8回) 内科学の中の腎臓病学の位置づけを概説する。また、内科学および腎臓病学に必要な、解剖、生理、薬理学などの基礎医学の知識を統合して講義する。 (長屋匡信 第9回～第12回) 内科学および消化器病学に必要な、解剖、生理、生化学などの基礎医学の知識を統合して講義する。						
(5)成績評価の方法・基準/Grading/evaluation method/evaluation criteria	毎回の小テスト30%と期末試験（筆記試験）70%を課す。 「卓越している」場合は秀、「かなり上にある」場合は優、「やや上にある」場合は良、「合格水準にある」場合は可となるが、それ以外は不可となる。						
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/Reference work(s)	本講義は、内科学の基礎を系統的行っていく形式の授業である。 前週の授業内容の理解を問う毎回小テストを授業冒頭に行う。それに備えるためのワークシートを毎回配布するので、それを使って授業内容を毎回復習してから授業に臨むこと。						
(7)質問,相談への対応/Questions and requests for advice	上條祐司 yujibeat@shinshu-u.ac.jp						
(8)授業の形式/Course format	本講義の内容は、毎回の話題が互いに関連性を持つ積み上げ型の講義である。講義が終了してから、講義資料を読み返しよく復習しておくこと。						